

ゆめ通信



とも学び講座「第3期地域づくりコーディネーター養成講座」開講

2~3 つながる 広がる ゆめ育てる **全国の大学との交流**

4 **山小あそびの広場が開催されました**

5 **地域発 地域から松大生へ**.....  

6 **学生発 学生の学びを活かした地域活動**

7 **学生ゆめ 節分の豆知識**

8 **Information**

考房「ゆめ」は社会貢献活動を行う学生を支援しています。地域の方からの「お願い」を松大生とともに創造しています!



地域づくり考房「ゆめ」キャラクター こう坊



学校法人松商学園
松本大学

“ゆめ”の由来…結芽「二つの芽を結ぶ場所」+夢+遊眼「遊び心の視点を持つ眼」

地域づくり考房「ゆめ」は、大学で学んだ知識や技術を学生が地域づくりの中で実践的に活かしていくことを目指しています。

つながる

広がる

ゆめ育てる

全国の大学との交流

地域づくり考房『ゆめ』は全国各地の大学とも交流しています。他大学にもある地域づくり活動から私たちが学べることはたくさんあります。今回は、さまざまな交流の様子をご紹介します。

香川大学との交流 in松本大学

昨年8月に香川大学の直島プロジェクトの皆さんが訪れ、活動報告を兼ねた交流会を行いました。非常に短い時間ではありましたが、学ぶことも多く、とても有意義な時間となりました。



香川大学との交流会で「和Caféぐう」の経営について話を聞き学んだ事は、とにかく役割を分担していて、1人ひとりがしっかり活動しているという事です。運営において部門を5つに分け、経理・総務・商品開発・広報・総合企画の各部門がそれぞれ活動していました。

私たちもこの「築夢屋」プロジェクトを始める上で方針として第一に考えた事です。しかし、初めてのお店運営ということもあり、それぞれの役割を正確に決めて動く事ができませんでした。今回、香川大学の「和Caféぐう」の皆さんとの交流で学んだ運営方法を参考に、今後の「築夢屋」プロジェクトの活動をスムーズに運営できるものにしていきたいと思います。

松本大学「築夢屋」プロジェクト
総合経営学科1年 岩岡 拓哉

初めて交流させていただいたのが沖縄でのまちカレであり、松本大学の考房『ゆめ』の活動一つひとつがどの様なものか気になっていました。こんなに早く交流させていただき、メンバー一同とても勉強になりました。

考房『ゆめ』のメンバーのみなさんとの交流を通して特に私自身感じたことは、1年生の熱心な活動意欲です。1年生のはじめのころから授業等を通して地域内での問題を見つけて行動を起こすまでが早いというお話を聞きました。そのようなスタイルは是非とも参考にしたいと思っております。また、直島プロジェクトの1年生メンバーを中心にとても刺激を受けたようで、良い交流会が出来て良かったと思っております。

3月の松本大学でのまちカレも楽しみにしておりますので、よろしくお願いいたします。

香川大学 直島地域活性化プロジェクトリーダー2年 光実 麻衣

全国学生カフェサミット

昨年10月、名古屋学院大学主催で行われた、学生主導でカフェを運営する団体が全国から集まるイベントに参加してきました。

私は「ヘルシーメニュー」プロジェクトメンバーとして、新村地区の空き店舗を利用し、地元の野菜を使った料理を提供しながら地域の方々と交流会を行いました。今後の活動の参考に、今回の全国カフェサミットの参加を決めました。

当日は全国のカフェを運営している学生が集まり、活動報告やトークセッションがありました。学生カフェ運営は、商品開発や経営について学ぶ事ができ、地産地消や観光客の集客、商店街の活性化等、地域振興にもつながるという事が学べました。改めて学生カフェの大切さを感じました。学生カフェの商品試食や交流を通して得た学びも併せて、今後のプロジェクト活動に活かしていきたいと思えます。

松本大学「ヘルシーメニュー」プロジェクト 健康栄養学科2年 山越 未裕



全国まちづくりカレッジ2012in伊勢

全国のまちづくり活動を行う大学生が一堂に集い、開催地のまち歩きやイベント参画と日ごろの活動報告を行う場「全国まちづくりカレッジ(通称まちカレ)」。昨年11月に行われた13回目は、三重県の皇學館大学主催で、伊勢市を会場として14校180人が参加して行われました。

地域づくり考房「ゆめ」学生ブログより

こんにちは(^.^)
ヘルシーメニュープロジェクト2年の北原沙智(松本大学 考房「ゆめ」)です。

11月17日(土)~18日(日)、三重県伊勢市で行われた「全国まちづくりカレッジ2012in伊勢」に、松本大学の学生12名と福島先生で参加してきました。北は北海道から南は沖縄まで13大学+1高校が交流を深めてきました(^o^)

1日目は伊勢神宮でのフィールドワークとワークショップ。

せっかくの伊勢!写真もいっぱい撮るぞー!!\(^o^)/
と、前々から息込んでいたのですが…全国的に大雨の1日で写真は撮れず、全員びしょ濡れ状態…(T-T)
まあ…これもひとつの思い出ですよね!!(・v・)笑

市民会館に帰ってきてからは大学が入り交じたグループごとのワークショップ。
「勾玉を利用した外宮参道の魅力づくり」と題した外宮参道の魅力づくりの提案ではいろんな楽しい意見が出て、皆さんの発想力の豊かさに驚きました。



その後の懇親会では伊勢木遣りを見たり、伊勢音頭の体験をしたり、伊勢の文化に直接触れることができました。また、フィールドワークで同じグループだった人や、以前のまちカレや交流会で知り合った人達と名刺交換をしたり、自分たちの活動について近状報告をしたり…と、学年や大学の枠を超えて楽しく交流をすることができました(*^o^*)

それぞれ写真も撮りましたよ☆

2日目は各大学の事例発表と交流フォーラム。
事例発表では、信濃Xの梶原先輩が作成してくださった動画に合わせて「ええじゃん栄村」「キッズスポーツスクール」「ヘルシーメニュー」「築夢屋」

「信濃X」の5プロジェクトが活動の紹介をしました。各大学3分という短い時間の中、みんなで頑張ってきました!

その後は、鈴木英敬三重県知事を交えた交流フォーラム。フォーラムは「広域連携の意義、学生でできること」「行政に期待すること」という題に各大学の登壇者がランダムで指名され発言していききました。松本大学からの参加者はいませんでしたが、いろんな学生さんや知事の意見を聞くことができる良い機会だったと思います。

まちカレ終了後は伊勢神宮の内宮へ行きました(*・ω・)
さすがは有名な内宮。とにかく、



人、人、人!!!! もみくちゃになりながらも、お参りもしました。お参りしたり、お守りを買ったり、伊勢うどんも食べました♪

汁は底に少しあり、麺を絡めて食べます。麺はとってももちもちしてました!

●まとめ●
他大学の学生さんと交流をし、新しい仲間ができたのと同時に、自分達のプロジェクトをもう一度見直す良い機会になったと思います。いろんな方々の意見を聞きながら、それぞれが「自分たちのプロジェクトにできること、必要なことはなんだろうか」と、自分達の活動について考えることができたのではないのでしょうか。



松大からの参加者全員

いろんな人と出会え、いろんなことを学べた「まちづくりカレッジ」。とても素敵な2日間になりました☆

感想

- 新たな活動を始めた、活動に変化があることも大切だけど、継続することもすごいことだと思った。
- 常に初心に帰り、目的や背景などを考えながら活動を行うことが大切だと感じた。
- まちづくりは一部の人の頑張りだけでは成り立たず、地域の協力が必要不可欠だと改めて感じた。
- 今回の学びを、自分たちが行う松本でのまちカレに活かしていきたい。

「全国まちづくりカレッジ2013 in松本」 開催決定!!

まちづくり活動を行う学生たちによる全国大会「全国まちづくりカレッジ(通称まちカレ)」。
3月1日・2日の2日間、松本市を会場とした「まちカレ」を松本大学主催で行います。

- **3月1日(金)** 12:45~20:00 場所/松本市大手公民館、松本市街地
◆フィールドワーク(まち歩き) ◆まち歩きワークショップ&おやき作り ◆懇親会
- **3月2日(土)** 9:00~12:30 場所/松本大学2号館 232教室
◆プレゼンテーションマラソン(活動報告会)
- お申し込みは…
地域づくり考房「ゆめ」 TEL0263-48-7213 E-mail:community@matsu.ac.jp
までご連絡ください。

応援、よろしくお願いします。



まちカレ実行委員長
松本大学スポーツ健康学科2年 高橋 健太
実行委員の皆が頑張ってくれてるおかげで準備は着々と進んでいます。今回のまちカレでは、たくさんの人と交流し親しくなることで地域貢献をする意識を高めることが出来たら良いなと思っています!

山小あそびの広場 が開催されました

平成24年10月27日(土)に山形小学校にて「山小あそびの広場」が開催され、1～6年の児童153名が参加しました。昨年度に引き続き山形小学校PTA教養部から依頼があり、8つの体験コースのうち、5コース(スポーツ、太鼓体験、楽しいお菓子作り、科学実験、ダンス)を松本大学の学生が企画・指導しました。

太鼓体験

企画：地域交流和太鼓プロジェクト「松風連」

日本の伝統である和太鼓に子ども達が楽しく触れることが出来るプログラムを考えました。時間をロスしたり、子ども達を悩ませたりと「伝えるスキル」が欠けていることに気が付きました。地域交流と伝統を残していくことが松風連の目的なので、これからの練習と地域からの演奏依頼を通して「伝えるスキル」を身に付けていきたいと思っています。



参加した児童の声

- ちゃんと一つの曲をたたけてよかった。
- 先生がおもしろく、わからないところをしっかり教えてくれた。

参加したPTAの声

- 友達がやっている姿をお互いに見て勉強しあう形になっていたり、学生の迫力ある演奏も聞けたり、楽しくできた。

科学実験

企画：信濃^{エックス}X

今回は、普段使っている“せっけん”の作り方や原理を学ぶことで、どのような事も科学の目で見るきっかけとしてほしいと願い、行いました。子ども達が、せっけんの作り方について理解してくれたので大変うれしく思いました。また、パワーポイントを使って説明した時は子ども達の反応が良かったので、今後はもっと面白くなるように工夫したいです。



参加した児童の声

- 大学生と楽しく交流できて、良い作品に仕上がったので良かった。
- なかなかできないことができて良かった。

参加したPTAの声

- 子ども達は初めあまり喋らなかったが、打ち解け始めたらとても楽しく実験をしていた。

主催者の声 山形小学校PTA教養部長 櫻井 京子

このたびは「山小あそびの広場」にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。どの子どももとても生き生きと楽しそうだったので強く印象に残っております。子どもたちは、親や先生のような大人でもない、また友達とも違う、少年の離れたお兄さんお姉さんとふれあい、楽しいひとときを共有し、憧れをもったのではないのでしょうか。同じ地域にいながらふだん接することのない大学生の皆さんと交流でき、お互いのことを知りあうことができました。「あそびの広場」のいちばんのねらいは「つながり」です。これがさらに次につながっていただければ、と願っています。

スポーツ

企画：松本大学キッズスポーツスクール

普段は3歳～6歳を対象に、スポーツの要素を取り入れた簡易レクやスポーツを提供しています。今回は小学生が対象なので、普段の内容に比べ強度を高くし、より実践的なスポーツに近づけた活動を計画し行いました。また動と静を取り入れることで飽きないように工夫しました!!今後の活動では子どもたちが最後まで楽しめるか考え活動していきたいと思っています。



参加した児童の声

- 体の一部だけを使った運動ややったことのない遊びもありおもしろかった。
- 歩いて鬼ごっこをしたのが楽しかった。

参加したPTAの声

- 道具を使用せずにどこでも簡単にできる遊びでよかった。

楽しいお菓子作り

企画：楽しい縁側作りプロジェクト

お菓子づくりの楽しさを知ってもらうために、「おうちで簡単にできる今まで作ったことのないホットケーキ」をテーマに、山形村産のりんごを使って企画しました。今回参加して、私たちの活動目的の1つである「コミュニケーション能力の向上」の糧になりました。今後の活動では対象者の年齢に合わせた企画を提供したいです。



参加した児童の声

- 最初はこがしちゃったけど、2回目から上手にできてよかった。デコレーションはうまくできて嬉しかった。

参加したPTAの声

- 大学生と子ども達がすごく仲良く「キャッキャッ」と笑い声も出てとても楽しそうだった。大人もとても楽しかった。

ダンス

企画：ダンス部

小学生や中学生を対象にダンス指導をやりたいと思っていたので、とても良い体験ができました。普段から動きを物に例えるなど分かりやすい指導を工夫していたので、子どもたちにも活かせたと思います。ダンスは初めてという子が多く不安がっている子もいましたが、ダンスが「できる」よりも「楽しい」と感じて欲しかったので、「楽しかった」「もっとやりたい」という声が聞けてとても嬉しかったです。



参加した児童の声

- 楽しかったし、新しい友達ができうれしかった。
- ダンスで説明してくれて、できないかと思ったけど練習したらできた。

参加したPTAの声

- 学生の教え方がわかりやすく、長時間でしたが子ども達は真剣にやっていた。



第3回ものづくり子ども博物館が開催されました!

平成24年12月9日(日)にMウイングで松本市こども部子ども育成課主催による「第3回ものづくり子ども博物館」が開催されました。子ども向けの展示・工作教室を集め、子どもたちに様々な体験をして、感じ学んでもらいたいという目的で行われました。他大学、高校、子ども会や博物館など23団体が出展しました。松本大学からは3団体6名が、季節に合ったまつぼっくり細工・ミニクリスマスツリー作り・クリスマスカード作りを企画し参加しました。多数の子どもたちや親子連れが訪れて大盛況でした。

松大生さん
お願い!



まつぼっくり細工

初めての参加で分からないことも多々ある中、先生や考房『ゆめ』職員の方々、先輩、市の担当の方に手助けをしていただきながら、まつぼっくり細工を企画、準備当日を迎えました。

まつぼっくりにボンドでビーズや綿、リボンを飾りつけ、季節に合ったクリスマスツリーや人形を子どもたちと作りました。ビーズは丸い形以外にもハートや花形などがありとても可愛く出来あがりました。子どもたちは想像力があり、個性あふれる作品に仕上がってとても嬉しそうで、私たちもそんな笑顔を見ることができて嬉しかったです。今後もこのような活動があれば参加していきたいと思います。

松商短期大学部1年 北原 香織 飯塚 ひと美



ミニクリスマスツリー作り

私たちは1年次から地域社会活動に取り組んできました。2年次の前期に私たちの企画した遊びを楽しそうに行う子どもたちの姿を見て、今回の活動に参加を決めました。

クリスマスも近かったので紙ねんどを使ってミニクリスマスツリーを子どもたちと一緒に作るブースを出展することにしました。当日は、予想以上の方々や並んで賑わい、計62個のクリスマスツリーを作ることができ、3歳～小学6年生のたくさんの親子に楽しんでもらうことができました。作っている最中や、完成後の子どもたちの笑顔はとても嬉しそうでキラキラ輝いていました。私たち自身、歳をかさねるにつれて子どもたちとふれあう時間も少なくなっているため、こういった活動を大切にしていきたいです。

松商短期大学部2年 伊藤 彩香 海沼 綾華

クリスマスカード作り

私たちは絵を描くことやものを作ることが好きで、今回の活動を通し、子どもたちにもものづくりの楽しさを知ってもらい、私たち自身も子どもたちとの交流でその再発見がしたいと思い、参加しました。

季節に合わせてクリスマスカード作りを考え、ポップアップのものや切り抜きなどで、子どもたちが簡単にわかりやすく作れるように型紙の作成などを工夫しました。当日は、参加した子どもたちが予想以上に多く、段取り通りに進まないこともありましたが、たくさんの子どもたちに楽しんでもらうことができました。また、高校生のボランティア2名が手伝ってくれ、本当に助かりました。私たち自身も子どもたちと交流することで、ものづくりをより楽しむことができました。

観光ホスピタリティ学科3年 遠藤 舞香 増野 祥子



学生の学びを活かした地域活動

地域づくり考房『ゆめ』では今、**16の学生プロジェクト**が活動しています(平成25年1月現在)。地域社会への興味・関心・問題意識の中から、「自分たちに来ること」「やりたいこと」を企画し、地域の方々と連携して地域の課題解決を目指す学生ならではの活動をしています。今号では、そのうち**3つのプロジェクト「ヘルシーメニュー」「松本BBS会」「Sign」**の活動を紹介します。

■16の学生プロジェクト

築夢屋、お元氣らいふプロップス、お店で楽しい縁側づくり、LibRARY、ええじゃん栄村、Sign、信濃X、地域交流和太鼓プロジェクト「松風連」、ヘルシーメニュー、松本大学キッズスポーツスクール、松本大学子どもあそび隊、松本BBS会、ゆめ撮影隊、ゆめ通信編集委員、SY新村プロジェクト、パブリックバスチーム



ヘルシーメニュー

新村的「食」を探そう!! ふれあいパーティー開きます

私たちヘルシーメニューは、学生がメニューを考案し、地域の方々が精神的にも身体的にも元気になっていただけるような料理を提供することを目的に活動しています。

今年度の活動として、7・8・9月に新村産の食材を使ったカレーの提供、11月に収穫祭(芋掘り)、12月にそば祭りなどの交流を新村の農家さんに行ってきました。

今年の活動のまとめとして、2月にパーティーを行います。このパーティーでは、新村産の食材を活かせるメニューと、尻無浜先生から紹介して頂いた筑北村の高齢者グループが生産した、鴨を使ったメニューのお披露目をしたいと考えています。その他に、栄養に関するクイズ等を企画していますので、ぜひお越しください。

ヘルシーメニュー代表 三宅 郁恵

- 開催日時／ 2月10日(日) 12:00～15:00
- 開催場所／ 下新北公民館
- 参加費／ 500円
- 募集人数／ 60人(先着順)
- 申し込み方法／ 1月31日(木)までに考房『ゆめ』までお申し込みください。



おしながき	
主食	古代米パン(フォカッチャ) かも味噌ピザ
主菜	かも料理 里芋コロッケ
汁物	野菜のスープシチュー
副菜	カルパッチョ 春雨サラダ
デザート	ほうれん草のパウンドケーキ サツマイモプリン

有明高原寮クリスマス会開催(平成24年12月9日)

BBS会は犯罪や非行のない社会環境づくりを目指して、少年少女の相談・遊び相手となり、成長や立ち直りの手助けを行うプロジェクトです。

有明高原寮にて、毎年恒例のクリスマス会を開催しました。今回も私達が所属する松本BBS会・岡谷BBS会・長野BBS会の協力により開かれ、会員18名と、少年13名、先生・保護司8名が参加し大変賑やかな会となりました。前日は私たち松本大学の学生を中心に準備をしました。また今回のためにBBS楽団が結成され、事前に練習を重ね、当日にはチェロ・ギター・ヴァイオリン・ピアノによるクリスマスソングなどが演奏されました(ヴァイオリンを弾いたのは実は自分だったのですが…笑)。

会食タイムには、少年たちは笑顔全開でお菓子をほおばり、会員ともコミュニケーションをとっていました。最後のキャンドルサービスでも見事に火の守を務め上げてくれ、会場にいる全員の心が温まるひと時でした。

松本大学BBS会代表 有賀 大輝

松本BBS会



大学の学生も多く参加していて未来への希望を感じる一日になりました。(県BBS連盟会長)

Sign



聴覚障がいをもつ方に指導して頂き、手話学習会も行っています

聴覚障がいについての理解と啓発を進めるために

私たちSign(サイン)は、若い健聴者に向けて聴覚障がいについての理解と啓発を進めるために、イベントや交流会を開催して伝えていく活動をしています。これからの活動としては、①松本市のNPOの事業(デイサービス、3月3日に行われる耳の日フェスティバル)への参加、②松本ろう学校の皆さんとの交流のための学校見学、③3月には塩尻にある聴覚障がい者を対象とするサロンの参加者を松本大学へ招待すること。大きくはこの3つの活動を予定しています。

まだ準備段階ですが、様々な聴覚障がい者の方々と交流を通して、私たち自身が聴覚障がいについてより深く理解していくことから始めたいと思っています。

Sign代表 鎌倉 奈美

学生ゆめ



2013年になってから、もう1カ月が経ってしまいました。

皆さんお正月気分からはもう抜けられましたか??

今回の「学生ゆめ」は学生スタッフの活動紹介と、

私たち編集委員の近況をお伝えします!!

節分の豆知識



そもそも節分とは…

年に4回あるんです。ピンと来た人もいらっしゃると思いますが、「季節の分かれ目」のことなのです。立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前の日を指します。現在は節分といえば立春の前の日のことを言うようになりました。

福豆を食べて長生き!!

節分で使う豆のことを福豆と呼びます。福豆は豆まきが終わった後で自分の年の数、または年より1つ多く食べますが、これは厄除けのおまじないで無病息災の意味があります。100歳の人には100個の豆を食べなきゃいけないのかという、ささやかな疑問を持つ方もいらっしゃると思いますが、大丈夫!! 年の数の豆に、熱いお茶を注いで福茶にして飲むと、食べたのと同じ御利益があるといわれています。

考房『ゆめ』の縁の下の力持ち!! 学生の活動を支える学生スタッフの活動を覗いてみました。

学生スタッフって何しているの??

●主な活動内容

主に新聞からプロジェクトの活動や参考記事の情報収集、反省会・交流会などの企画運営、『ゆめ』の活動や先生方のサポート。



●学生スタッフのやりがい、大変なこと

やりがいは、自分達が企画運営する交流会や反省会をプロジェクトの人が「嬉しかった!」と言ってくれることです。

大変なことは、やはり企画運営です。やりがいがある分、土台となる“企画”がしっかりしていないと円滑な運営ができないので、メンバーで協力し合って頑張っています。

●来年度はどの様に活動していきたいか

今の状態を維持しつつ、何か新しい活動も行っていきたいです。「新しい風」を取り入れていきたいのでメンバーも募集中です。興味ある方は是非!!

学生スタッフリーダー

観光ホスピタリティ学科3年 塩原 里佳さんより

★来年度も発行予定★

ヴォレレ

Volere!! Vol.2 制作中!!

ゆめ通信編集委員が中心となって制作する、学生による学生のための冊子『Volere!!』の第2号の制作が始まっています!!

今回も「~したい!」と思ってもらえるような冊子になるよう頑張っています♪

○お勧めスポット
○松大生事情
○お得なクーポン…
etc
掲載予定!!



平成25年度地域づくり学生チャレンジ
奨励制度募集

松本大学は、本学学生の社会参加への第一歩となり、社会をより良くしていこうとするリーダーシップの芽生えとなる活動を支援します。楽しみながら自らも成長し、地域も活性化し社会貢献につながる、学生による地域づくりの活動を募集し、選考の上、助成を行います。応募資格と詳細については考房『ゆめ』にあるチラシをご覧ください。

- 助成金/1グループ上限10万円
- 応募締め切り/2013年3月12日(火)
- 応募方法/応募用紙のご請求及び申し込みは地域づくり考房『ゆめ』へ

社会討論会開催

地域のまちづくりや社会の取り組みを自分には関係ないと思いませんか？異世代と一緒に考え、より良い地域・社会につながるきっかけにしたいと学生が計画しました。

- 日時/2月11日(祝) 12:00~16:00
- 場所/松本大学5号館513教室
- 内容/講演会「政治参加とは何か?」
講師 小川 仁志先生(徳山工業高等専門学校準教授)
ワークショップ(①まちの今 私の町ってどんな町?②いじめ問題について③若者の政治参加へのきっかけ作り)
- 参加申込方法/グループワークに参加される方は2月7日(木)までにお申込みください(先着30名程度)。講演会のみの方は申込不要。
- 申込先/地域づくり考房『ゆめ』
電話/0263-48-7213
- 運営/松本大学「コミュニティリーダー」履修者&信濃X

プレゼン プレゼンテーション・マラソン

プレゼンとは、大学での学びや、またそれを活かした活動を社会に向けて発信する企画です。社会に若者の価値ある学びやアイデアを広めて行くことで、新しいイノベーションを創出する事を目的としています。地域の方と共に活動したい方や、地域に何かアイデアを提供したい学生には良い機会となっています。

- 内容/ルール(スライド10枚、プレゼン時間15分、プレゼンター2人以上)以外は全て自由。行われたプレゼンは動画に記録し、ネットやTVで配信し、公共の知的財産として保存して行きます。
- 開催日時/2月22日(金) 9:00~12:00
- 開催場所/松本大学2号館232教室
- 発表者/大学生 ※先着8団体
- 申込先/地域づくり考房『ゆめ』(締切1/25)
- 運営/信濃X

「みんなで乗ろう!」
バスと電車の交通ひろば
わくわくのりものラリー
〈松大生・信大生合同企画〉

日常生活において公共交通に接する機会の少ない市民に対して公共交通に触れる機会を出し利用促進につなげます。

- 内容/公共交通を使ったモビリティカフェ&スタンプラリー
- 日時/3月9日(土) 9:15~16:00
- 集合・解散場所/花時計公園
- 対象者/親子2人1組(3人以上でも参加可能)
- 参加料/大人500円、子ども無料(JRの運賃は別途負担) 子ども3人目からは1人500円が必要です。
- 申込先/松本市交通政策課
(名前・参加人数・年齢・住所・電話番号をお知らせください)
- TEL:0263-34-3033 ●FAX:0263-34-3201

公開講座「コーディネーション力を
高める地域づくり実践講座」

1回のみ参加も可能です。

- 日時/2月9日(土)
~ボランティアコーディネーターの視点から~
市民社会づくりとコーディネーション
- ◆講師/筒井のり子氏 龍谷大学社会学部
地域福祉学科教授/日本ボランティアコー
ディネーター協会代表理事
- ◆内容/講義とワークショップ
- 日時/3月9日(土)
~起業プロデューサーの視点から~
ビジネスモデルから学ぶ
- ◆講師/葉真幸氏 株式会社和僑商店代表取締役
- 会場/松本大学6号館4階641教室
- 参加費/各回1,500円(資料代含)
※AMのみ1,000円

松本大学キッズスポーツスクール
宿泊開催のお知らせ

自然の中で、親子楽しく体を動かしてみませんか?普段はなかなか体験することのできないニュースポーツや、冬ならではの星の観察など楽しいイベントをたくさん企画しています。

- 日時/3月16日(土)~17日(日)
16日 受付・集合 12:50
出発 13:15(松本大学からバスが出ます)
17日 16:30(松本大学着予定)
- 場所/松川青年の家(松川町)
- 内容/レクリエーション、ニュースポーツ、星の観察など
- 参加費/子ども1,500円、大人3,500円
- 対象/3~6歳の子ども、保護者の方
- 申込先/地域づくり考房『ゆめ』へ
- TEL:0263-48-7213

つぶやき

私は、まちづくりカレッジ等の研修会に参加したことで、今号で特集ページの編集に携わらせていただきました。初めて編集作業を行い、より良いゆめ通信を作り上げるには多くの方の協力が必要不可欠であることを実感しました。構成を考えたり文章を作成したりと、忙しい中での作業は大変でしたが、とても勉強になる機会になりました。

今号は、実際に交流をさせていただいた香川大学の学生さんの感想を載せてあったりと、盛りだくさんな内容になっています。楽しんでいただければ幸いです。

健康栄養学科2年 北原 沙智

お問い合わせ、ご意見等は下記へご連絡ください。



松本大学 地域づくり考房『ゆめ』

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1
松本大学 7号館 2F

TEL: 0263-48-7213 (直通)

FAX: 0263-48-7216 (直通)

E-mail: community@matsu.ac.jp

URL: http://www.matsu.ac.jp/matsumoto_u/yume/

※開館日時: 月~金 9:30~18:30